

# 意見交換会（2019年6月開催）の概要

意見交換会では、看板の大きさや光、色などを規制する「基準」と、この地区にふさわしい素材やデザインに誘導する「ガイドライン」の2段階で構成した素案を説明しました（左表）。

ご参加者は12名で、いただいたご意見の概要は右表のとおりです。

## 地域ルール（2019年時点案）の概要

### 必ず守る基準

- ◇貸看板禁止
- ◇ネオンサイン禁止
- ◇電子看板禁止
- ◇大きさや高さの制限
- ◇看板の色彩の制限
- ◇屋上への設置禁止

### より良くするためのガイドライン

- ◇シンプルな表現
- ◇自然素材の活用
- ◇集約する
- ◇日本の伝統色の推奨

ルールがないままだと…



こんな  
ルールが  
あると…

- 素材 自然素材（木）を用いる
- 色彩 あざやかさをおさえる
- 壁面 大きさを制限する
- 和風 のれんや日よけ幕を活用する
- のぼり旗 本数制限、集約する

自動販売機 外壁と近い色などにする



## ご意見の概要

### のぼり旗

- ◆色に意味を持ってつくられているものを規制するのは相応しくない。
- ・オレンジ（もみじ祭り）
- ・みどり（若葉祭り）
- ・赤いペナント（稚児行列）
- ・黄色（スタンプハイク）など



### 色彩制限（あざやかさの基準）

- ◆必要ない。既存のものは現状維持が望ましい。
- ◆茶色ばかりだと似たような風景になってしまう。

高尾山参道

5Y 8.0 / 14.0

色相 明度 彩度

高尾山参道

5Y 6.0 / 8.0

色相 明度 彩度

### 全般

- ◆市が規制すべきではない。
- ◆規制でコントロールするのではなく、良いものを作るサポートの仕組みを考えた方が有益である。
- ◆地区の景観を考え、色彩や大きさなど一定の規制はあった方が良い。

### 一般広告物（貸看板）

- ◆禁止されると地主にとっては収入減になる。